

公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団



# 公益財団法人 北九州市芸術文化振興財団

## I 法人の概要（平成 28 年 4 月 1 日現在）

### 1 所在地

北九州市小倉北区室町一丁目 1 番 1 号

### 2 設立年月日

昭和 51 年 4 月 1 日

### 3 代表者

理事長 柏木 修

### 4 基本財産

5,000 千円

### 5 北九州市の出捐金

5,000 千円（出捐の割合 100%）

### 6 役職員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役 員	11 人	0 人	1 人	10 人
常 勤	1 人	0 人	1 人	0 人
非常勤	10 人	0 人	0 人	10 人
職 員	92 人	11 人	2 人	79 人

### 7 市からのミッション

市民の芸術文化の振興に関する事業や埋蔵文化財の調査、研究及び保護等を行い、市民生活の向上と市民の豊かな芸術文化の創造に寄与する。

## II 平成 27 年度事業実績

《総括事項》

本財団は、市民の芸術文化活動の振興に関する事業を行うと共に、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保護等を行い、文化の薫るまちづくりと市民の豊かな芸術文化の創造に寄与することを目的としている。

平成 27 年度も、引き続き北九州市より指定管理者の指定（期間：平成 26 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）を受け、北九州市の文化拠点「北九州芸術劇場」、全国的にも優れた音響効果を誇る音楽専用ホール「響ホール」、市民の芸術文化活動支援施設「大手町練習場」の 3 つの芸術文化施設の管理運営を行っている。また、これらの施設を活用し市民が優れた芸術文化に接する機会や市民の文化活動の場を提供する等、市域の芸術文化活動の振興に取り組んでいる。

まず、舞台芸術の振興では、「北九州芸術劇場」を中心に「創る」「育つ」「観る」「支える」をコンセプトに、オリジナルの舞台芸術作品の製作・上演による全国への発信、舞台芸術の手法を使った人材育成や教育普及事業の実施、芸術性あふれる優れた公演を市民に幅広く提供するなど多様な事業を

行っている。

平成27年度もこれら4つのコンセプトに基づき事業を実施。シリーズ初の再演作品となる北九州芸術劇場プロデュース「彼の地」、俳句をモチーフに演劇作品を創作した 女性の眼と句で綴る演劇「花、盛ル。」、市民参加企画である 合唱物語「わたしの青い鳥2015」、北九州芸術劇場+市民共同創作リーディング「Re：北九州の記憶」など創造事業5件、「夏休み！子どもの劇場体験2015」や「高校生〔的〕シアター」等の学芸事業9件、NODA・MAP「エッグ」、「マクベス～One-Man M A C B E T H～」、山海塾「金柑少年」等の公演事業20件、関係団体との提携で様々なジャンルを公演する共催・提携・協力事業9件を実施。また、商店街や交通機関、観光など様々な分野と連携しアートプログラムを行う「北九州舞台芸術フェスティバル『北九州芸術工業地帯』」を実施した。

次に、音楽文化の振興では「響ホール」を中心に「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、音楽専用ホールとしての特性を生かした質の高い音楽鑑賞の機会の提供、音楽の手法を用いた人材育成・教育普及事業の実施及び地域の音楽文化の担い手の育成・継承、オリジナルコンサートの制作・公演を行うなど多様な事業を行っている。

平成27年度は、「2015響シリーズ」と銘打ったコンサートの他、「カニサレス・フラメンコ・カルテット」等を実施した。育成事業としては、情操豊かな子どもたちの育成のための「北九州市少年少女合唱団」と「北九州市ジュニアオーケストラ」の運営、地域の音楽文化育成事業として、学校などへの訪問コンサートを行い、音楽ファンの裾野拡大や地元アーティストの育成・活用等を図る「音楽アウトリーチ事業」を実施した。

さらに、施設間の有機的な連携を図る取り組みとして、北九州芸術劇場と響ホール及び他文化施設の協働による事業も行った。

また、情報提供事業としては、芸術文化情報センターの運営や文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」、公演情報誌「情報誌Q」を刊行し、市内の芸術文化活動の周知及び公演情報の提供を行った。

その他、埋蔵文化財に関する発掘調査及び保存、調査研究や報告書刊行の事業と埋蔵文化財センターの維持管理等を北九州市などから受託している。

埋蔵文化財発掘調査については、発掘19件・整理19件、合計38件の事業を実施した。

## 《文化創造事業の実施》

### 1 舞台芸術の振興

#### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数等
女性の眼と句で綴る演劇 「花、盛ル。」	[ワークショップ] 北九州芸術劇場創造工房 8月1日(土) [公演] 北九州芸術劇場小劇場 8月29日(土)～30日(日) 3公演 [公開選句ライブ] 北九州市立文学館 12月13日(日)	ワークショップ 参加者 8人 公演 284人 公開選句ライブ 参加者 31人
北九州芸術劇場プロデュース 「彼の地」	[北九州公演] 北九州芸術劇場小劇場 2月2日(火)～7日(日) 8公演 [東京公演] あうるすぽっと(東京都豊島区) 2月12日(金)～14日(日) 3公演	北九州公演 790人 東京公演 706人 合計 1,496人
その他3事業	北九州芸術劇場中劇場ほか 5月～3月 6公演等	計1,141人

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献した。

事業名	場所・時期等	参加者数
アーティスト往来プログラム	市内小中学校、福祉施設ほか 8月～3月	3,009人
劇場塾2015	北九州芸術劇場中劇場、小劇場、創造工房ほか 9月12日(土) 11月16日(月)、 19日(木)～22日(日) 12月1日(火)～2日(水) 2月23日(火)	226人
その他6事業 後掲：(6)支援事業2事業(シアターラボ、 北九州芸術劇場創造工房「演カツ!!」 稽古場公演)および5.施設間の有機的な 連携を図るための取り組みその他2事業 を含む	北九州芸術劇場大ホール・中劇場ほか 5月～3月	計1,258人

(3) 公演事業

市民に、より良質な舞台芸術を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
NODA・MAP第19回公演 「エッグ」	北九州芸術劇場大ホール 4月16日(木)～19日(日) 5公演	6,218人
「マクベス ～One-Man MACBETH～」	北九州芸術劇場中劇場 8月28日(金)～8月30日(日) 4公演	2,445人
その他18事業 後掲：(6)支援事業その他2事業を含む	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 6月～3月 39公演等	計17,633人

(4) 共催・提携・協力事業

劇団やアーティスト、民間企業との事業提携等により、さまざまなジャンルの公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
「No. 9-不滅の旋律-」	北九州芸術劇場大ホール 11月13日(金)～15日(日) 4公演	4,869人
小林賢太郎演劇作品「うるう」	北九州芸術劇場中劇場 1月9日(土)～11日(月・祝) 4公演	1,989人
その他7事業	北九州芸術劇場小劇場ほか 12月～2月 16公演等	計3,060人

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用し、「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担った。

事業名	場所・時期等	入場者数
平成27年度北九州舞台芸術フェスティバル「北九州芸術工業地帯」	北九州芸術劇場小劇場ほか 8月～3月	6,459人

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援したほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施した。

事業名	場所・時期等	参加者数
シアターラボ (学芸事業)	北九州芸術劇場創造工房ほか 9月～1月	91人
北九州芸術劇場創造工房「演カツ!!」 稽古場公演 Act. base「蝶のごとく」 (学芸事業)	北九州芸術劇場創造工房 11月14日(土)～15日(日)	91人
その他3事業 (公演事業2および(5)北九州舞台芸術フェスティバルを含む)	北九州芸術劇場小劇場ほか	9,592人

## 2 音楽文化の振興

### (1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
響ホール室内楽 フェスティバル	響ホール 6月27日(土)、28日(日)	808人

### (2) 響ホール公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供した。

事業名	場所・時期等	入場者数
2015 響シリーズ第4弾 横山幸雄ピアノ・リサイタル	響ホール 9月12日(土)	582人
2015 響シリーズ第6弾 千住真理子・長谷川陽子・仲道郁代 女 神たちの“愛のうた”	響ホール 1月31日(日)	662人
その他5事業	響ホール 5月～2月	2,350人

### ※ (参 考)

事業名	場所・時期等
2015 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月17日(土)～11月21日(土)

### (3) 提携・共催事業

事業名	場所・時期等	入場者数
カニサレス・フラメンコ・カルテット	戸畑市民会館大ホール 9月27日(日)	746人
その他4事業	響ホールほか 7月～2月	3,777人

(4) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行った。

事業名	場所・時期等	入場者数等
音楽アウトリーチ事業	・市内小学校 ほか 6月～1月 29箇所・29回	1,958人
芸術鑑賞事業	・市内小学校 6月～1月 9箇所・9回	993人
北九州市ジュニア オーケストラ育成事業	・練習 月3回/日曜日 ・第33回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月23日(日) ・第19回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月27日(日)	定期演奏会 821人
その他6事業	響ホールほか 通年	計3,431人

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」(毎月1日発行/8,000部)及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」(年4回発行/16,000部)の発行や芸術文化情報センターの運営(来場者数28,081人)などを行い、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図った。

4 地域文化振興事業

(1) 公演事業

市民が優れた芸術文化に接する機会や、市民の文化活動の発表の場を提供するために、公演事業を実施した。

事業名	場所・時期等	入場者数
第45回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場ー	市内各市民会館 北九州芸術劇場大ホール 5月19日(火)～26日(火) 7公演	4,391人
合唱組曲「北九州」演奏会	北九州ソレイユホール 3月8日(日)	1,440人
その他2事業	北九州ソレイユホールほか 7月・3月 3公演	計2,150人

(2) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏



家の活動を支援し、地域文化の振興を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
第39回 北九州少年少女合唱祭	戸畑市民会館大ホール 7月5日(日)	976人
その他7事業	響ホール 9月～3月	計2,646人

#### 5 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場をはじめ、他の文化施設等とも連携することで、異なるジャンルのアーティストが共に創作活動を行ったり、互いの施設の持つ専門性を持ち寄り事業を実施したりすることで、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図った。

事業名	場所・時期等	入場者数
ミュージックギャラクシー999 ～音楽の銀河へようこそ～ 響ホール×北九州芸術劇場×北九州市漫画ミュージアム 3館連携事業	[アウトリーチ] ①北九州市立鞆ヶ谷小学校 2月10日(水)	① 36人
	[ワークショップ] ②あるあるCityB1スタジオ 2月11日(木・祝)	② 31人
	[モノレール公演] ③北九州モノレール内 2月12日(金)	③ 66人
	[ホール公演] ④響ホール 2月14日(日)	④ 249人
		合計 382人
その他2事業	北九州市立美術館分館 北九州芸術劇場大ホール	1,081人

#### 《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として運営及び管理を実施した。

施設名	平成27年度		平成26年度		増減比較	
	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員	利用件数	利用人員
北九州芸術劇場	1,824	289,878	1,541	249,451	283	40,427
響ホール	1,444	53,592	1,536	54,213	▲92	▲621
大手町練習場	8,310	112,208	8,265	114,601	45	▲2,393
計	11,578	455,678	11,342	418,265	236	37,413

※北九州芸術劇場は平成26年度施設改修のため、平成26年12月～平成27年1月の2ヶ月間、休館  
※響ホール(大ホール)は平成27年度音響設備改修工事のため、平成28年2月15日～3月10日の間、利用停止

《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、建物や設備機器などの維持管理を響ホールの管理運営と一体で行い、市有施設の効率的な維持管理を行った。

施設名	主要施設	期間
国際村交流センター	響ホール、八幡東生涯学習センター、アジア低炭素化センター、駐車場	平成26年4月1日から平成31年3月31日まで (指定管理)

《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市などから委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存、普及活動等を行った。

1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

9号線（高野工区）街路事業（祇園町遺跡第10地点）や折尾土地区画整理事業（堀川町地区）（菅原神社遺跡5区・6-2区・6-3区・7区・8区）など19件の発掘調査を行うとともに、長行田町線（長尾小学校入口交差点）交通安全事業（祇園町遺跡第8地点）など19件の整理を行った。

2 報告書等の刊行

大門遺跡第8地点など全17冊（16事業）の埋蔵文化財発掘調査報告書を刊行した。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要各1冊を刊行した。

3 埋蔵文化財に関する普及活動

(1) 遺跡発掘報告会

平成27年度に行った発掘調査のうち、話題性の高い4遺跡について、市民対象に報告会を実施した。参加者 81名

(2) 埋蔵文化財速報展

最近の調査で出土した文化財を展示する埋蔵文化財速報展を実施した。

第1回	「弥生時代と鎌倉時代の高野ムラ—高野山田遺跡—」
第2回	「古墳時代から中世の複合遺跡—菅原神社遺跡—」
第3回	「小倉城西曲輪の藩士・町屋敷跡—大手町遺跡第13地点—」

(3) 市民向け及び小・中学生向け考古学講座

市民及び小・中学生を対象にした考古学講座を実施した。計16回、参加者延べ430名。

(4) 現地説明会

三郎丸遺跡第4地点他1か所で発見した遺構や出土した遺物を現地で学芸員が市民に解説。参加者137名。

4 埋蔵文化財センターの施設管理

埋蔵文化財の発掘調査や、出土品その他の考古資料の整理、収蔵及び研究等を行う埋蔵文化財センターの施設管理を受託し、維持管理を行った。年間総入館者数は3,972人。

《地域文化の情報提供》

1 市民生活・文化の振興事業

北九州市芸術文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」の刊行

事業名	時期等	内容等
文化情報誌 『Cu1Cu1・かるかる』 の刊行	毎月1日発行/ 8,000部 5月号、28年1 月号は9000部	演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画などに まつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民 を含む北九州都市圏向けに情報提供。劇場や音楽ホ ール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内 ホテル、JR・モノレール各駅など約320ヶ所に設 置し無料配布するとともに、ホームページや電子書 籍としても情報発信した。

2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団で販売した。

取扱い書籍は、次のとおりである。

「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘!考古学ノート」「続海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」

3 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

北九州市内の主要文化施設を紹介する北九州市文化芸術メディアサイト「Cu1Cu1・かるかる」を作成し、文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」掲載の記事や施設の催事などの記事情報を発信した。また、福岡市との連携事業として実施された「北九州ウィンターミュージアム2016」のホームページを作成した。期間中の事業参加文化施設の企画展、常設展についての情報を提供した。

### Ⅲ 平成 27 年度決算

#### 1 貸借対照表(総括表)

平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	346,299,673	369,859,879	▲23,560,206
未収金	89,834,800	67,842,565	21,992,235
前払金	3,337,272	426,320	2,910,952
立替金	31,151	0	31,151
流動資産合計	439,502,896	438,128,764	1,374,132
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	13,314,337	12,076,426	1,237,911
特定資産合計	13,314,337	12,076,426	1,237,911
固定資産合計	18,314,337	17,076,426	1,237,911
資産合計	<b>457,817,233</b>	<b>455,205,190</b>	<b>2,612,043</b>
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	222,930,248	227,811,732	▲4,881,484
未払消費税等	6,889,300	19,700,700	▲12,811,400
未払法人税等	141,000	141,000	0
前受金	77,667,701	64,491,578	13,176,123
預り金	10,738,177	10,698,176	40,001
賞与引当金	22,179,667	23,112,094	▲932,427
流動負債合計	340,546,093	345,955,280	▲5,409,187
2. 固定負債			
退職給付引当金	13,314,337	12,076,426	1,237,911
固定負債合計	13,314,337	12,076,426	1,237,911
負債合計	<b>353,860,430</b>	<b>358,031,706</b>	<b>▲4,171,276</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産	103,956,803	97,173,484	6,783,319
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	<b>103,956,803</b>	<b>97,173,484</b>	<b>6,783,319</b>
負債及び正味財産合計	<b>457,817,233</b>	<b>455,205,190</b>	<b>2,612,043</b>

## 2 正味財産増減計算書（総括表）

自 平成 27 年 4 月 1 日

至 平成 28 年 3 月 31 日（単位：円）

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1,250	1,250	0
特定資産運用益	66,000	10,379	55,621
受取入金金	0	51,500	▲ 51,500
受取会費	1,491,100	1,171,400	319,700
音楽友の会会費	0	410,000	▲ 410,000
チケットクラブ会費	1,491,100	761,400	729,700
事業収益	1,607,274,375	1,588,792,298	18,482,077
指定管理事業収益	1,126,972,226	1,164,233,082	▲ 37,260,856
市受託事業収益	138,022,505	180,417,057	▲ 42,394,552
文化振興事業収益	186,687,200	105,207,825	81,479,375
出版事業収益	439,479	584,063	▲ 144,584
埋蔵文化財事業収益	151,512,000	135,222,808	16,289,192
手数料収益	3,640,965	3,127,463	513,502
受取補助金等	141,632,603	149,913,786	▲ 8,281,183
受取国庫補助金	36,236,263	30,551,556	5,684,707
受取地方公共団体補助金	95,441,340	109,692,230	▲ 14,250,890
受取民間助成金	9,955,000	9,670,000	285,000
受取負担金	7,886,876	4,000,000	3,886,876
雑収益	1,423,021	1,171,380	251,641
その他雑収益	1,423,021	1,171,380	251,641
経常収益計	1,759,775,225	1,745,111,993	14,663,232
(2) 経常費用			
事業費	1,721,235,944	1,705,664,887	15,571,057
役員報酬	7,336,520	7,308,340	28,180
給料手当	250,699,602	279,048,165	▲ 28,348,563
臨時雇賃金	129,887,440	138,833,105	▲ 8,945,665
退職給付費用	1,237,911	0	1,237,911
賞与引当金繰入	20,822,370	21,806,341	▲ 983,971
福利厚生費	70,226,223	77,293,600	▲ 7,067,377
会議費	34,071	4,460	29,611
旅費交通費	7,817,590	8,508,085	▲ 690,495
招聘旅費交通費	30,049,196	20,450,562	9,598,634
通信運搬費	12,444,541	12,907,302	▲ 462,761
消耗什器備品費	4,435,555	6,458,770	▲ 2,023,215
消耗品費	19,915,955	20,557,671	▲ 641,716
修繕費	9,013,817	7,528,817	1,485,000
印刷製本費	19,659,789	23,766,273	▲ 4,106,484
燃料費	594,025	1,015,466	▲ 421,441
光熱水料費	28,204,130	33,380,409	▲ 5,176,279

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
賃 借 料	44,397,982	43,468,142	929,840
著 作 権 使 用 料	994,613	752,864	241,749
保 険 料	1,935,620	1,815,020	120,600
諸 謝 金	13,392,000	11,909,598	1,482,402
租 税 公 課	37,832,500	40,786,600	▲ 2,954,100
支 払 負 担 金	425,785,738	442,459,008	▲ 16,673,270
委 託 費	553,632,058	473,573,604	80,058,454
工 事 請 負 費	8,197,005	7,290,756	906,249
支 払 手 数 料	872,518	801,616	70,902
広 告 宣 伝 費	16,659,393	18,073,907	▲ 1,414,514
諸 会 費	219,600	235,800	▲ 16,200
ケ ー タ リ ン グ 費	2,525,949	1,954,771	571,178
雑 費	2,412,233	3,385,550	▲ 973,317
雑 損 失	0	290,285	▲ 290,285
管 理 費	31,614,962	30,843,003	771,959
役 員 報 酬	424,000	437,000	▲ 13,000
給 料 手 当	15,541,928	16,679,488	▲ 1,137,560
賞 与 引 当 金 繰 入	1,357,297	1,305,753	51,544
福 利 厚 生 費	3,264,471	3,239,917	24,554
会 議 費	54,523	60,261	▲ 5,738
旅 費 交 通 費	219,800	202,100	17,700
招 聘 旅 費 交 通 費	74,920	10,380	64,540
通 信 運 搬 費	577,663	624,058	▲ 46,395
消 耗 什 器 備 品 費	87,912	0	87,912
消 耗 品 費	762,008	627,763	134,245
印 刷 製 本 費	195,372	338,472	▲ 143,100
燃 料 費	26,645	32,570	▲ 5,925
賃 借 料	4,435,294	3,867,291	568,003
保 険 料	100,360	59,300	41,060
諸 謝 金	1,867,500	1,836,000	31,500
租 税 公 課	11,400	4,000	7,400
支 払 負 担 金	125,000	125,000	0
委 託 費	2,311,308	1,213,812	1,097,496
支 払 手 数 料	7,221	11,238	▲ 4,017
諸 会 費	168,640	166,600	2,040
雑 費	1,700	2,000	▲ 300
経 常 費 用 計	1,752,850,906	1,736,507,890	16,343,016
当 期 経 常 増 減 額	6,924,319	8,604,103	▲ 1,679,784
2 経 常 外 増 減 の 部			
(1) 経 常 外 収 益			
過 年 度 損 益 修 正 益	0	1,834,250	▲ 1,834,250
退 職 給 付 引 当 金 取 崩 益	0	1,363,510	▲ 1,363,510
経 常 外 収 益 計	0	3,197,760	▲ 3,197,760

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経 常 外 費 用			
経 常 外 費 用 計	0	0	0
当 期 経 常 外 増 減 額	0	3,197,760	▲ 3,197,760
税引前当期一般正味財産増減額	6,924,319	11,801,863	▲ 4,877,544
法 人 税 等	141,000	141,000	0
当 期 一 般 正 味 財 産 増 減 額	6,783,319	11,660,863	▲ 4,877,544
一 般 正 味 財 産 期 首 残 高	97,173,484	85,512,621	11,660,863
一 般 正 味 財 産 期 末 残 高	103,956,803	97,173,484	6,783,319
Ⅱ 指定正味財産増減の部	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	103,956,803	97,173,484	6,783,319

## IV 平成 28 年度事業計画

### 《概要》

北九州市においては、『元気発進！北九州プラン』の中で、暮らしを彩るため、「生活に根づき、誇れる文化・スポーツの振興」を目標に掲げ、芸術・文化の振興を図ることとしている。

これを受けて当財団は、市民の多様な芸術文化ニーズに対応し、優れた芸術文化に接する機会を提供すること、芸術文化を通して青少年の育成をはかること、市内外に向けて芸術文化情報の発信に努めることなど、様々な公演事業や育成事業、情報提供事業等を実施し、芸術文化の振興と芸術文化を核としたまちづくりを目指していく。

また、併せて北九州芸術劇場等の芸術文化施設の管理運営、並びに文化財保護法に基づいた埋蔵文化財の発掘調査を行う。

さらに、文化に関する情報提供機能を再編し、広域かつ幅広い層への情報発信を行い、地域文化の振興への寄与を高めていくこととする。

### 《文化創造事業の実施》

平成 26 年度から 5 年間の指定管理者となっている北九州芸術劇場、北九州市立響ホール、北九州市立大手町練習場の 3 つの芸術文化施設について、管理運営を行う。

これら 3 施設については、

- ① 北九州芸術劇場と響ホールを北九州地域の舞台芸術・音楽文化の拠点施設
- ② 大手町練習場を両施設の補完、及び市民の芸術文化活動の支援施設

と位置づけ、舞台芸術については「創る」「育つ」「観る」「支える」、音楽文化については「創る」「育つ」「聴く」「支える」をコンセプトとし、これらに沿った事業を推進していくとともに、市民の文化活動の支援など、地元に着した事業運営と芸術文化情報の収集・提供を行っていく。

また、北九州市からの指定管理事業として、市民の多様な芸術文化ニーズに対応した公演事業や育成事業を実施し、芸術文化の振興に寄与する。

#### 1 舞台芸術の振興

市民に、より良質な芸術文化を提供するため、財団が管理する北九州芸術劇場を利用して積極的な事業を展開し、芸術文化の振興に寄与する。

##### (1) 創造事業

北九州芸術劇場オリジナルの舞台芸術作品を製作し、公演等を実施する。

事業名	場所・時期等
女性の眼と匂で綴る演劇 「風、騒グ。」	北九州芸術劇場小劇場 8月27日(土)～28日(日) 3公演
北九州芸術劇場プロデュース 「新作(タイトル未定)」	北九州芸術劇場小劇場 2月25日(土)～3月5日(日) 8公演 あうるすぽっと(東京都豊島区) 3月10日(金)～12日(日) 3公演



その他 4 事業 後掲：(2)学芸事業「モネ、逆さまの睡蓮」を含む	北九州芸術劇場中劇場、小劇場ほか 5月～1月
--------------------------------------	---------------------------

(2) 学芸事業

舞台芸術の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献する。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.4 「モネ、逆さまの睡蓮」	北九州市立美術館分館 5月19日(木)～22日(日) 8公演
アーティスト往来プログラム	北九州芸術劇場創造工房、市内小中学校ほか 6月～3月
その他 8 事業 後掲：(6)支援事業 2 事業を含む	北九州芸術劇場ほか 4月～3月

(3) 公演事業

市民により良質な舞台芸術を提供する。

事業名	場所・時期等
NODA・MAP 第20回公演 「逆鱗」	北九州芸術劇場大ホール 3月31日(木)～4月3日(日) 5公演 ※年度を跨ぐ事業となり、平成28年度実施は4公演
劇団☆新感線 いのうえ歌舞伎《黒》BLACK 「乱鶯(みだれうぐいす)」	北九州芸術劇場大ホール 5月8日(日)～16日(月) 10公演
その他 14 事業 後掲：(6)支援事業 2 事業を含む	北九州芸術劇場大ホール、中劇場ほか 5月～3月

(4) 共催・提携・協力事業

事業名	場所・時期等
久光製薬カルチャー・スペシャル 彩の国シェイクスピア・シリーズ第32弾 「尺には尺を」	北九州芸術劇場大ホール 6月17日(金)～19日(日) 4公演
木ノ下歌舞伎「勸進帳」	北九州芸術劇場中劇場、小劇場 11月19日(土)～20日(日) 2公演
その他 6 事業	北九州芸術劇場大ホールほか 4月～3月

(5) 北九州舞台芸術フェスティバル

多様な芸術の波及力を活用して「舞台芸術の街・北九州」を内外にアピールし、「文化の薫るまちづくり」の一翼を担う

事業名	場所・時期等
北九州舞台芸術フェスティバル 「北九州芸術工業地帯 2017」	北九州市内 北九州芸術劇場等 12月～3月

(6) 支援事業

大ホール・中劇場・小劇場の各施設利用者に対して、「提案する劇場」をモットーに経験豊富なスタッフがアドバイスをを行い、市民の文化活動を支援するほか、地元劇団等の地域での作品創造や上演の環境づくりを支援する事業も実施する。

事業名	場所・時期等
シアターラボ 2016 (学芸事業)	北九州芸術劇場創造工房 4月4日(月)～17日(日)
演カツ!! (学芸事業)	北九州芸術劇場創造工房 10月
その他4事業(学芸事業1、公演事業2、北九州舞台芸術フェスティバル)	北九州芸術劇場ほか

(7) 地域文化振興事業(受託事業)

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
第46回北九州市ファミリー劇場 一角笛シルエット劇場ー	各市民会館 北九州芸術劇場大ホール 5月30日(月)～6月6日(月) 7公演
人形浄瑠璃「文楽」公演	戸畑市民会館大ホール 2月26日(日) 2公演

2 音楽文化の振興

(1) 創造事業

響ホールオリジナルのコンサートを制作し、公演を実施する。

事業名	場所・時期等
響ホールフェスティバル 2016	響ホール 6月25日(土)・26日(日) 2公演

(2) 地域ネットワーク構築事業

学校や地域を訪問しての無料コンサートや、市民センター等で低価格のコンサートを実施する。

事業名	場所・時期等
学校・地域訪問コンサート ①ヴァイオリン・コンサート【出演：瀧村依里他】 ②声楽・コンサート【出演：中鉢聡（テノール）他】 ③ピアノ・コンサート【出演：金子三勇士】 ④チェロ・コンサート【出演：石坂団十郎他】	7月～1月 児童館・市民センター 他 22公演
地域めぐり会いコンサート ①声楽・コンサート【出演：中鉢聡（テノール）】 ②ピアノ・コンサート【出演：金子三勇士】	こやのせ座 8月31日（水） こどもの館こどもホール 12月2日（金）

(3) 公演事業

音楽専用ホールとしての響ホールの特性を生かし、質の高い音楽鑑賞の機会を提供する。

事業名	場所・時期等
ワンコイン・コンサート ①ハープ・コンサート【出演：津野田圭】 ②ヴァイオリン・コンサート【出演：瀧村依里他】 ③声楽・コンサート【出演：中鉢聡（テノール）他】 ④ピアノ・コンサート【出演：金子三勇士】 ⑤チェロ・コンサート【出演：新倉瞳】	響ホール ① 7月20日（水） ② 7月27日（水） ③ 9月 2日（金） ④ 9月29日（木） ⑤ 2月24日（金）

事業名	場所・時期等
2016 響シリーズ第1弾 第84回日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州	響ホール 5月29日（日） 1公演
2016 響シリーズ第3弾 石坂団十郎チェロ・リサイタル	響ホール 9月22日（木：祝） 1公演
その他4事業	響ホール 6月～2月 5公演

※ 参 考

事業名	場所・時期等
2016 北九州国際音楽祭	響ホールほか 10月16日(日)～11月23日(水・祝)

(4) 提携・共催事業

事業名	場所・時期等
BLACK BOTTOM BRASS BAND feat. 綾戸智恵	北九州芸術劇場 4月15日(金) 1公演
その他6事業	響ホールほか 5月～1月

(5) 育成事業

音楽の手法を用い、人材育成・教育普及事業を実施し地域に貢献するとともに、地域の音楽文化の担い手の育成・継承を行う。

事業名	場所・時期等
音楽アウトリーチ事業	市内小学校等 随時
芸術文化鑑賞事業	市内小学校 随時
北九州市ジュニアオーケストラ育成事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・練習 月3回 日曜日</li> <li>・ジュニアオーケストラ・フェスティバル 2016 in NIIGATA りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 8月19日(金)～21日(日)</li> <li>・第34回定期演奏会 北九州ソレイユホール 8月28日(日)</li> <li>・第20回スプリングコンサート 北九州芸術劇場大ホール 3月26日(日)</li> </ul>
北九州市少年少女合唱団育成事業	練習 毎週土曜日14時から 戸畑市民会館ほか 第42回定期演奏会 12月18日(日) 戸畑市民会館
その他5事業	響ホールほか 通年

(6) 支援事業

市民による文化活動発表の場の提供や、地元演奏家の公演企画等により、市民や地域の演奏家の活動を支援し、地域文化の振興を図る。

事業名	場所・時期等
レディースコーラス・フェスティバル	響ホール 3月19日（日）
その他4事業	響ホールほか 通年

(7) 地域文化振興事業（受託事業）

市民が優れた芸術文化に接する機会を提供するために公演事業を実施する。

事業名	場所・時期等
パイプオルガンコンサート	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 10月2日（日）
合唱組曲「北九州」演奏会	アルモニーサンク 北九州ソレイユホール 3月12日（日）

3 芸術文化情報の収集及び提供事業

文化情報誌「Cu1Cu1・かるかる」（毎月1日発行/8,000部）及び北九州芸術劇場&響ホール情報誌「情報誌Q」（年4回発行/15,000部）の発行や、芸術文化情報センターの運営などにより、市内の芸術文化活動の周知や公演情報の提供を図る。

4 施設間の有機的な連携を図るための取り組み

響ホールと北九州芸術劇場が連携し、他ジャンル・他文化施設とも協働しながら、地域の財産となる文化・芸術を活かした創造的活動の活性化を図る。

事業名	場所・時期等
北九州芸術劇場×北九州市立美術館 vol.4 「モネ、逆さまの睡蓮」 <再掲：1舞台の振興(2)学芸事業参照>	北九州市立美術館分館 5月19日（木）～22日（日） 8公演
北九州芸術劇場ワンコインコンサート	北九州芸術劇場大ホール 6月7日（火） 10月28日（金） 1月12日（木） 全3公演
北九州芸術劇場×到津の森公園×響ホール 3館連携事業	[ワークショップ企画] 動物園でおどろう「どっちが動物園!？」 到津の森公園 9月3日（土）～4日（日） [公演企画] 「どこをどうぶつる」 北九州芸術劇場小劇場 10月15日（土）～16日（日） 2公演

### 《芸術文化施設の管理》

市内にある芸術文化施設のうち、多目的に使用できる大ホール、演劇専用の中劇場、多機能に使用できる小劇場等を有する北九州芸術劇場、音響効果に優れた音楽専用の響ホール、また、音楽、演劇、舞踊をはじめとする市民の芸術文化活動を支援する場である大手町練習場について、北九州市の指定管理者として管理を実施する。指定管理の期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日まで。

### 《市有施設の維持管理》

響ホールが入居する北九州市立国際村交流センターについて、北九州市の指定管理者として維持管理を実施する。響ホールの管理運営と一体で行うことで、効率的な維持管理を行う。指定管理の期間は、平成26年4月1日から平成31年3月31日まで。

### 《埋蔵文化財の発掘調査研究》

北九州市及び民間開発業者などからの委託を受け、埋蔵文化財の発掘調査、研究及び保存等を行い文化の振興に寄与する。

#### 1 埋蔵文化財の発掘調査及び整理

9号線（高野工区）道路改良工事（祇園町遺跡）など10件の発掘調査を行うとともに、折尾土地区画整理事業（堀川町地区）（菅原神社遺跡5区・6-2区・6-3区・7区・8区）など23件の整理業務を行う。

#### 2 報告書等の刊行

菅原神社遺跡など全21冊（21事業）の埋蔵文化財調査報告書を刊行する。また、埋蔵文化財に関する調査研究として、年報及び研究紀要を刊行する。

#### 3 埋蔵文化財に関する普及活動

埋蔵文化財に関する市民の理解を深めるため、市民考古学講座やこども考古学講座、遺跡発掘報告会などを行う。

#### 4 埋蔵文化財センターの維持管理

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで、北九州市立埋蔵文化財センターの維持管理を行う。

### 《地域文化の情報提供》

#### 1 北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の刊行

演劇・音楽・埋蔵文化財・文芸・美術・漫画など文化芸術・社会教育施設にまつわる記事と市内文化施設での催事案内を、市民を含む北九州都市圏向けに情報提供する。

劇場や音楽ホール、市民センターなどの文化施設をはじめ、市内ホテル、JR・モノレール各駅など約320ヶ所に設置し無料配布するとともに、ホームページや電子書籍としても情報発信す

る。

年2回、市内の博物館、美術館などの文化施設が連携して行う文化企画の広告媒体として、表紙を作成する。

## 2 書籍の販売等

北九州市からの受託を含め、各種の書籍を市内書店及び当財団で販売する。

取扱書籍は、「北九州市史」(全10巻)、「北九州むかしばなし」「きたきゅう発掘! 考古学ノート」「続 海峡の風」「火野葦平とゆかりの人びと」「北九州市の野鳥たち」「川が変えたまち」「門司港レトロ物語」「住みよい都市」「ひろば北九州バックナンバー」

## 3 文化施設の情報提供事業(ホームページ)

『Cu1Cu1・かるかる』に掲載の記事と文化施設の催事情報をタイムラインで情報発信するメディアサイトの管理を行う。さらにメディアサイトのアプリをダウンロードしたユーザーへ新着情報のプッシュ通知を行う。今後、各文化施設の学芸員からの投稿記事や、施設のフェイスブックから発信された情報をRSS機能により取り込みメディアサイトから情報発信する。

また、「北九州ミュージアムウィーク2016」専用のホームページを更新する。

## V 平成 28 年度予算

### 1 収支予算書（総括表）

自 平成 28 年 4 月 1 日

至 平成 29 年 3 月 31 日（単位：千円）

科 目	公益目的 事業会計	収益事業 等会計	法人会計	内部取 引消去	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
1 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	1				1
特定資産運用益			20		20
受取会費	1,500				1,500
チケットクラブ会費	1,500				1,500
事業収益	1,646,945	104,420	19,486		1,770,851
指定管理事業収益	1,054,192	98,956	19,486		1,172,634
市受託事業収益	251,990	114			252,104
文化振興事業収入	263,325				263,325
チケット収入	257,788				257,788
物販収入	1,680				1,680
受講料・参加料	3,838				3,838
その他事業収入	19				19
出版事業収入		350			350
購読収入		350			350
埋蔵文化財事業収入	77,438				77,438
手数料収入		5,000			5,000
チケット送付手数料		100			100
カード送付手数料		100			100
チケット販売手数料		800			800
自販機等受取手数料		3,000			3,000
その他手数料		1,000			1,000
受取補助金等	183,892		9,270		193,162
受取国庫補助金	43,440				43,440
文化庁	42,355				42,355
国土交通省	1,085				1,085
受取地方公共団体補助金	132,569		9,270		141,839
市芸術文化振興	132,569		9,270		141,839
受取民間助成金	7,883				7,883
地域創造	4,000				4,000
芸術文化振興基金	883				883
その他助成金	3,000				3,000
受取負担金	810				810
雑収益			2,500		2,500
その他雑収益			2,500		2,500
経常収益計	1,833,148	104,420	31,276	0	1,968,844
(2) 経常費用					
事業費	1,835,462	99,933	0	0	1,935,395



役員報酬	7,407			7,407
給料手当	276,645	6,738		283,383
臨時雇賃金	136,902			136,902
退職給付費用	867			867
賞与引当金繰入	18,741	541		19,282
福利厚生費	80,684	1,191		81,875
会議費	102			102
旅費交通費	9,603	100		9,703
招聘旅費交通費	60,776			60,776
通信運搬費	13,415	302		13,717
消耗什器備品費	1,296	202		1,498
消耗品費	17,957	2,018		19,975
修繕費	5,213	5,127		10,340
印刷製本費	35,291			35,291
燃料費	943			943
光熱水料費	5,779	31,835		37,614
賃借料	54,053	2,785		56,838
著作権使用料	1,615			1,615
保険料	1,565	337		1,902
諸謝金	33,361			33,361
租税公課	41,211	3,520		44,731
支払負担金	432,963			432,963
委託費	566,710	45,117		611,827
工事請負費	2,321			2,321
支払手数料	726	20		746
広告宣伝費	23,882			23,882
諸会費	190			190
ケータリング費	2,445			2,445
雑費	312	100		412
予備費	2,487			2,487
管理費	0	0	33,308	33,308
役員報酬			632	632
給料手当			15,425	15,425
賞与引当金繰入			1,257	1,257
福利厚生費			3,499	3,499
会議費			210	210
旅費交通費			220	220
招聘旅費交通費			60	60
通信運搬費			690	690
消耗什器備品費			150	150
消耗品費			687	687
修繕費			74	74
印刷製本費			470	470
燃料費			80	80
賃借料			4,808	4,808
保険料			100	100

諸謝金			2,453		2,453
租税公課			30		30
支払負担金			190		190
委託手数料			2,078		2,078
支払手数料			15		15
諸会費			175		175
雑費			5		5
経常費用計	1,835,462	99,933	33,308	0	1,968,703
当期経常増減額	▲ 2,314	4,487	▲ 2,032	0	141
2 経常外増減の部					
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
他会計振替額	1,310	▲ 1,310	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	▲ 1,004	3,177	▲ 2,032		141
法人税等		141			141
当期一般正味財産増減額	▲ 1,004	3,036	▲ 2,032	0	0
一般正味財産期首残高	71,781	7,912	17,480	0	97,173
一般正味財産期末残高	70,777	10,948	15,448	0	97,173
II 指定正味財産増減の部	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高	70,777	10,948	15,448	0	97,173

## VI 役員名簿等

### 1 役員名簿

平成 28 年 7 月 1 日現在

役職名	氏名	備考
理事長	柏木 修	(公財)北九州市芸術文化振興財団
理事	石丸 美奈子	コピーライター
〃	今川 英子	北九州市立文学館館長
〃	岩崎 洋一	福岡県合唱連盟理事長
〃	上田 早苗	NHK北九州放送局長
〃	城水 悦子	(公財)北九州活性化協議会副理事長 (株) 洋建築計画事務所 代表取締役
〃	谷口 淑子	ピアニスト NPO法人北九州リバーサイドミュージックBOX理事長
〃	津村 卓	北九州市顧問 (公財)北九州市芸術文化振興財団参与
〃	西谷 正	九州大学名誉教授 福岡県立九州歴史資料館名誉館長
監事	林 眞也	北九州商工会議所
〃	松原 英治	北九州市会計室長

2 市との特命随意契約の状況（平成 27 年度実績）

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務	15,037	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な市内業者および準市内業者は、本市登録業者では公益財団法人北九州市芸術文化振興財団のみであるため。	電気設備保安管理業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	194	川畑電気管理事務所	随意契約 (見積合わせ)	製造メーカー以外の業者では、交換部品の安定供給や迅速な故障解析等の適切な保守点検が困難であるため。
			消防設備保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	297	(株)北九州消防設備保守センター	随意契約 (見積合わせ)	
			エレベーター保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	713	東芝エレベーター(株)	随意契約 (特命)	
			空調保守点検業務（北九州市立埋蔵文化財センター）	413	三菱電機ビルテクノサービス(株)	随意契約 (見積合わせ)	
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（折尾土地区画整理事業（堀川町地区））	48,057	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（城野方形周溝墓石棺移築事業）	792	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（重留遺跡出土遺物整理）	1,847	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (9 号線(高野工区) 街路事業)	25,664	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (自 宅併用慈光寺門 徒会館全面改修 工事)	790	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (室 町大門線道路改 築事業)	678	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (長 行田町線 (長尾 小学校入口交差 点) 交通安全事 業)	3,359	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務 (貫 165 号線道路整 備事業)	2,720	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託 金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（自 宅併用事務所新 築工事（馬借二 丁目））	2,776	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（高 野ほ場整備事業）	2,757	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（守 恒本町団地第 2 工区市営住宅建 設工事）	4,078	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（須 磨園南原曾根線 道路改築事業）	6,510	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				
平成 27 年度 埋蔵文化財発掘 調査等業務（室 町大門線他 5 線）	1,059	文化庁の通知及び「九州地区埋蔵文化財発掘調査基準」は、実施主体について「原則として自治体またはその設立に係る発掘調査機関が実施する」と規定されているが、本市での発掘調査が困難な場合の委託先として、調査体制が整い正確な発掘調査が可能な本市登録市内業者および準市内業者は、同財団のみであるため。	再委託なし				

市からの特命随意契約による委託の状況			左のうち外郭団体からの再委託の状況				
委託業務名	委託金額 (千円)	特命理由	再委託の 業務内容	委託金額 (千円)	契約相手	契約方法	特命随意契約の 場合その理由
地域文化の情報 提供事業業務	21,810	情報誌の作成にあたって、適切な監修者、編集者、カメラマン、デザイナーなどの人材を確保したうえで、情報収集、企画立案、ページ構成、執筆者の選定、取材先との交渉など情報誌にかかる一切の業務を行うこと、作成した情報誌を電子版でも公開し、広く情報発信を行うことを条件に、公募を実施した。結果的に当該業務を履行できるものは当該財団のみであり、他に履行できるものがいなかったため。	情報誌の作成業務	4,417	株式会社 日報	指名競争 入札	
文化施設の情報 提供事業（ホーム ページ）業務	993	ホームページ作成にあたっては、既にある芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」の掲載内容を基礎情報とし、「CulCul・かるかる」を制作しているものにホームページ作成を依頼することで、各文化施設の情報及び各文化施設との掲載内容の調整のノウハウなどを活用でき、委託期間の短縮、経費の節減が図られ、効率的に業務を遂行できる。このため、「CulCul・かるかる」を作成している当該財団に業務委託する。	ホームページ・ ランディングペ ージ制作に係る システム構築	875	アロー印刷 (株)	随意契約 (見積合わせ)	
合 計	138,927		合 計	6,909			